

パブコメ集計結果(脳科学総合研究事業(脳科学総合研究))

1. 総数: 30 件

2. 賛否について:

○賛成:	24 件
○賛成だが施策の改善見直しの意見を含むもの:	4 件
○反対:	2 件
計	30 件

(賛否の考え方)

- ・主旨に賛成の文意を含むものは全て賛成に判定。
- ・「賛成だが施策の改善見直しの意見のあるもの」は基本的には賛成だが、施策の実施にあたっての改善、見直し方策について記述されているものを集計。

(参考)

①賛成

- ・ 我が国唯一の脳科学総合研究拠点としてこれまで重要な役割を果たし、多数の成果をあげており、今後もその発展が望まれる。
- ・ 脳の機能やその異常の機構を明らかにするものであり、精神神経疾患の理解と治療のために必須の事業である。
- ・ 脳の研究は健康、医療、心、社会などあらゆる次元での問題に対処する上で必須であり、積極的に支援を行っていくべきである。

②賛成だが施策の改善見直しの意見を含むもの

- ・ トップダウン研究に偏っている問題点がある。
- ・ 他施策との違いをはっきりさせるべき。
- ・ 他の脳科学研究施策と統合整理して減額。
- ・ 科学研究はピア・レビュー(内部関係者の評価)のみではなく社会学的観点からも点検、評価されるべきである。

③反対

- ・ 脳科学研究に巨額を投入するより、社会生活上で実際に必要とされる手立てを見つけ出し、その実行にお金を使ったほうが、税金の使い道として、費用対効果がよりある。
- ・ もっと課題解決のための直接的な施策に予算をまわすべき。